

その他参考資料

自治体における助成事業について

令和2年度千葉県飼い主のいない猫対策について

「千葉県飼い主のいない猫対策実施要綱」に基づき、以下の事業を実施する。

(1) 猫に係る専門的知識を要する問題への助言及び資料提供

地域住民、ボランティア、出先機関又は市町村からの照会や相談に対応する。24年度に作成した「地域猫活動に関するガイドライン」、「地域猫活動リーフレット」を配布する。また、今後も必要に応じて新しい資料を作成して配布する。

(2) 飼い主のいない猫対策に係る講習会等への講師派遣

地域猫活動支援団体、各市町村等から講師派遣依頼を受けた場合に対応する。

(3) 飼い主のいない猫の不妊去勢手術の実施

ア 令和2年度飼い主のいない猫の不妊去勢手術等推進事業

(予算額 8,500 千円)

市町村において、飼い主のいない猫に対する取組を地域猫活動実施者と連携して円滑に実施できるよう、事業に必要となる経費について助成する。

イ 人と猫の共生実行委員会運営事業（寄付金による）

公益財団法人千葉県動物保護管理協会、公益社団法人千葉県獣医師会及び県等により官民協働組織として設置された「千葉県人と猫の共生実行委員会」において、飼い主のいない猫の不妊去勢手術を実施し、地域猫活動を支援する。

(4) 飼い主のいない猫対策のための人材の育成

動物愛護推進員又は動物愛護ボランティア等の希望者を対象として、地域猫活動における指導者を養成することを目的とした飼い主のいない猫対策研修会等を開催する。

(5) 捨て猫防止啓発の実施

遺棄・虐待防止パネルを配布する。

その他施策を検討して実施する。

(6) 平成 24～令和元年度千葉県飼い主のいない猫対策の波及効果

市町村による飼い主のいない猫を対象とした助成事業が広がっている。

～24 年度：市川市、浦安市

25 年度：習志野市、鎌ヶ谷市

26 年度：松戸市、栄町

28 年度：八千代市

29 年度：我孫子市、成田市、市原市

令和元年度：印西市、酒々井町

なお、白井市及び市原市では、24 年度中に各市独自の市民協働参画事業として地域猫活動を助成した経緯がある。

○県内飼い主のいない猫手術助成自治体 計 16 市町

(千葉市、船橋市、柏市)、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、市川市、浦安市、松戸市、栄町、我孫子市、印西市、酒々井町、成田市、市原市、木更津市